

地域密着型通所介護運営推進会議報告書

施設名 デイサービス なすの花
施設種類 地域密着型通所介護事業所
 ※介護予防・生活支援サービス事業通所型サービス事業所
日時 令和6年 12月17日火曜日
参加者

出雲市役所様	1名	利用者ご家族様	欠席
有識者様	1名	ご利用者様	1名
地域住民様	欠席	なすの花職員	2名（管理者・生活相談員）

【 議 題 】

事業の運営について

I. サービスの利用状況（11月末現在）

登録者数 24名（女性のみ）

※5月末時点と比較し、増減無しです。

※5月末以降、1名（要支援1）；体調すぐれずご利用中止

1名（要介護1）；倦怠感強く自宅療養にてご利用中止

1名（要介護5）；褥瘡悪化、座位保持困難にてご利用中止

介護度内訳 要支援2－4名

 要介護1－10名

 要介護2－9名

 要介護3－1名

年齢層 79歳 ～ 100歳（平均年齢90歳）※95歳以上7名

II. 行事と活動の様子（令和6年6月～令和6年11月）

毎月誕生会；お花とメッセージカード（色紙）、歌でお祝いたします。

6月；月初めから蒸し暑い日が続きました。エアコン（除湿・冷房）を入れますが体感温度は人それぞれで、更に内輪で扇ぐ方もおられれば、「エアコンなんかなくてもいいわねえ。」と言われる方もおられたりで室温調節が難しい状況でした。

7月七夕会；まずは共同作業で（壁面飾り）‘天の川’の制作。皆さん思い思いの願い事を書き、笹竹に手作りの飾りと一緒に吊るしました。記念写真も写して手作りケーキで乾杯！賑やかな七夕祭りとなりました。

避難誘導訓練；（火災想定）振り返り～前回の訓練では職員の連携が上手く図れなかった事を反省し、事前に役割分担・流れをきちんと把握、確認できていたことでスムーズに誘導できていました。また、半数以上の利用者が物忘れ症状がある方でしたが特に問題なく終了しました。

気温も上昇し、食欲も低下するほどの暑さが続き皆さんの体調を心配しましたが、冷房、衣類の調節・水分補給などで皆さまどうにかこうにか暑さを乗り切って元気で過ごされました。

※9日は《大雨洪水警報》発令により 15:30 の時短対応いたしました。

8月は夏祭りを企画しました：魚釣りゲーム、占いコーナー等楽しめました。

9月は敬老会を企画しました：今年は久しぶりにボランティアに参加していただき、賑やかにお祝いをしました。

10月・11月は天候をみて、外出日和には出来るだけ外出をしました。

弥生の森博物館、秋桜畑、万九千神社参拝や立久恵峡へ紅葉狩り。皆さんそれぞれ季節を感じられ、また気分転換にもなりました。

高松地区の文化祭にも出掛けました。様々な展示物を見学して帰りました。

11月避難誘導訓練：地震想定による避難訓練をしました。この日は福祉用具（歩行器、シルバーカー）使用の方のみでしたのでなかなかスムーズに誘導が出来ませんでした。また、難聴の方に前もって筆談だの説明をしましたが、理解していただくことが難しく、中には職員の誘導を待たず単独行動される方もいて実際の有事の避難の難しさを感じました。今後の対応について検討していきます。

日々の活動 ～ 体操（午前、午後）・計算問題、漢字クイズ、ひらがな文字遊び、塗り絵、歌唱やしりと、魚釣りゲームやシートバレーゲームなど全員で行っています。また、折り紙細工や新聞工作、ちぎり絵、壁面飾り作り（季節に合わせた作品）を共同作業で行っています。

Ⅲ. 研修・講習について

（外部）

- ・認知症ケア研修（オンライン研修）
- ・介護経営セミナー（オンライン研修）
- ・介護 BCP（オンライン研修）

（内部）

- ・職員会議に併せ、リスク・事例検討会を行っています。

- ・入浴介助に関する研修
- ・救急対応について
- ・BCP 研修（机上）

IV. 新型コロナウイルス感染症における対応について ～ 感染予防・拡大防止

- ・うがい、手洗い・手指の消毒の徹底
- ・屋内の共有スペースの消毒
- ・屋内の環境管理（空気清浄機設置・こまめな換気）

※朝の検温で 37.5℃以上を確認した場合は、ご利用を控えていただきます。

今後の予定と課題

- ・ボランティアの受け容れについて、行事等に合わせて積極的に取り組んでいきます。
- ・外部研修への参加（業務の実態に合わせ、オンライン・会場参加を予定しています。）

12 月：高齢者の虐待防止に係わる研修（オンライン研修）

《質疑・応答》

◎毎日散歩していたころここを見ながら「来てみたいな」と思っていました。

「家に居ても一人でテレビを観て一日過していましたから…」（ご利用者様）

◎国は予防に力を入れているので自立支援に向けてのサポートとなっているが、共働き世帯が多く実際は自宅で見るとは難しいと思われる方多く、在宅介護が難しい家庭は有料施設へ入所になる傾向です。（行政・有識者様）

貴重なご意見有難うございました。皆様からいただいたご意見は、今後の活動や事業の運営に反映させていきたいと思っています。